

研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-190	13-019	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
題名 (原題/訳)		
<p>Alcohol consumption is associated with lower self-reported disease activity and better health-related quality of life in female rheumatoid arthritis patients in Sweden: data from BARFOT, a multicenter study on early RA.</p> <p>スウェーデンの慢性関節リウマチ女性患者において、飲酒は、より低い自己記入式疾患活動性評価およびより高い健康的な生活の質に関連していた: BARFOT 研究より</p>		
執筆者		
Bergman S, Symeonidou S, Andersson ML, Söderlin MK; BARFOT study group.		
掲載誌		
BMC Musculoskelet Disord. 2013 Jul 24;14:218. doi: 10.1186/1471-2474-14-218.		
キーワード		PMID
慢性関節リウマチ、飲酒、疾患活動性、健康的な生活の質		23879655
要 旨		
<p>目的： 従来の報告では、飲酒が慢性関節リウマチ（RA）の活動性を低下させるという、保護的な効果が報告されている。本研究の目的は、スウェーデンの RA 患者において飲酒と疾患活動性および健康的な生活の質との関連を評価することである。</p> <p>方法： 1992 年から 2005 年間でスウェーデンにおける 2,800 人の早期 RA 患者を BARFOT 研究として組み込んだ。2010 年に自己記入式の質問表を 2,102 人に送付し、疾患活動性、健康的な生活の質、生活習慣因子を評価した。飲酒は AUDIT-C 質問表を用いて評価した。</p> <p>結果： 最終的には自己記入式質問表に回答した 1,460 人の RA 患者のうち、飲酒に対する評価が行われた 1,238 人について分析を行った。11%が非飲酒者、67%が適度の飲酒者、21%は過度の飲酒者であった。女性においては、飲酒はより低い自己記入式疾患活動性評価およびより高い健康的な生活の質に関連していたが、男性では有意な関連を認めなかった。現在喫煙者のみについて分析を行った結果、飲酒はより少ない関節腫脹と関連していた。アルコールの種類は結果に影響しなかった。</p> <p>結論： RA の女性患者において、飲酒はより低い自己記入式疾患活動性評価およびより高い健康的な生活の質に関連していたが、男性では関連を認めなかった。</p>		